

残暑もようやく落ち着き、秋らしい季節となりました。気温の変化が大きいので、調節のしやすい服装、手洗い・うがいを心掛けさせ、体調管理にご協力ください。

また、後期の指導が始まり、1年間の折り返し地点を過ぎました。年度当初に立てた目標が達成できているかを確認し、今後の支援・指導に生かして在籍学級、ご家庭と連携を取りながら指導にあたっていきます。

～10月の指導から～

低学年「みんなで協力ハイタッチ」 「協力島渡り」

友達と協力するときの声の掛け方や息の合わせ方を知ることをねらいとして、子どもたちがラーメン屋さんになりきって注文を聞いたり、盛り付けたりしました。受けた注文に印を付けて、作る友達に内容を伝えていました。注文通りに作れるか不安な友達がいたときには、他の友達がフォローに回って助けている姿が立派でした。注文通りできたときにはハイタッチをして喜びを分かち合っていました。

3～4人で手をつなぎ、「せーの！」のかけ声とともに一歩ずつ前へ進む活動を行いました。掛け声のどのタイミングで動き出すのか。そもそもいつ声を掛けるのかなど、簡単そうに見えて実は難しいこの活動に、かなり苦戦していました。何度も練習した結果、それまでの記録を大幅に超えました。また、仲間と協力することで得られる充実感を味わうことができました。

高学年「粘土」「ランタン」

テグスや伸ばし棒などの道具を使って、粘土でハンバーガーを作りました。テグスで粘土を縛り、きれいな断面で粘土を切ったり、伸ばし棒でピザ生地のように薄く伸ばしたりしました。また、キャラクターやポテトなどを作り、創意工夫に富んだ作品ができました。

はさみやカッターを使って丁寧にハロウィンの飾りを切り、ランタンを作りました。定番のカボチャやお化け、オリジナルのキャラクターを入れるなど、一人一人の個性あふれるランタンが完成しました。最後にライトで照らし点灯式を行い、幻想的な雰囲気を味わうことができました。



11月の指導内容（ソーシャルスキル・トレーニング）

※グループによって学習内容が異なることがあります。

内容とねらい

<微細運動>

指示や手順を理解して手先を動かすこと、必要に応じて援助要請をする力を養うことをねらいとします。

<コミュニケーション>

友達や先生と積極的に関わり、上手に相談したり活動したりする力を養うことをねらいとします。



前期が終了し、保護者面談を実施いたしました。ご多用の中ご協力いただきありがとうございました。お子さんの様子や課題、できるようになったことを共有することができました。成果と課題を明確にし、年度末の姿を想像しながら、指導にあたっていきます。面談期間以外でも、ご不明なことやご相談などは遠慮なくお知らせください。